

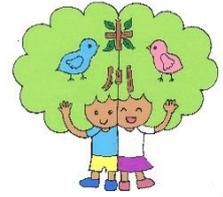
せんだん

岩国市立米川小学校だより

令和6年度 No.6 10月1日発行

米川小学校長

米川小ゆるキャラ
「せんちゃん・だんちゃん」



〈周東町全小中学校教育目標〉

「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成」

表現する力を身に付けるために

米川小学校は昨年度より2年間、岩国市小中一貫教育に係る確かな学力推進研究事業の委託を受けています。中学校区の特徴を生かしつつ、7校（1中、6小）が共通の研究主題のもと、小中9年間のつながりを意識し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて取組を進めています。特に小中の共通課題である「表現力」に焦点化し、話し方や聞き方のめざす姿を具体的に提示したり、順序立てて説明するスキルを身に付けたりしながら取組を進めているところです。本校ではここからさらに「表現力」に磨きをかけていくために、週1回ほど全校でスピーチタイムを設けて取り組んでいます。

1学期は、6年生から順番に一人ずつみんなの前に出てスピーチする時間を作りました。話す内容についてはテーマを自由に決め、それについて思ったことを述べた後に、今度は聞いていた人が質問や感想を伝え合う流れです。最初に6年生がよい手本を示してくれたおかげで、1年生まで全員がスピーチすることができました。しかし、課題も見えてきました。それは、スピーチ後に質問や感想を言う人が固定化してきて、全員がかかわる（表現し合う）時間にならなかったことです。そこで、2学期は全体を異学年の6グループに分け、フリートークをすることにしました。6年生が上手にリードをとりながら自由にトークをし、聞いている人全員が質問や感想を返す流れです。はじめは緊張からか遠慮がちに進んでいきましたが、時間とともに笑顔がこぼれ、思わず大きな声で盛り上がる場面も見受けられるようになりました。ここでも、話し手と聞き手を意識し、一人一人が表現する力をつけていくことをめざします。



11月には7校を代表して、周東中と高森小が授業公開を行う研究発表会が開かれます。各小学校での取組が中学校へ引き継がれ、さらに強化されていく過程について発表していくこととなります。私たちはまず、自分の学校の中から子どもたちの表現力をのばすべく、日々の学校教育の中からできることに着手しています。

10月・11月のおもな行事予定

10月 1日（火）	3年社会見学	11月10日（日）	米川農業文化祭出演
4日（金）	1・2年社会見学	14日（木）	玖西地区音楽会
10・11日	5年宿泊体験学習	16日（土）	ふれあいフェスタ
15日（火）	田んぼアート稲刈り	18日（月）	振替週休日
16日（水）	人権参観日、学級懇談会 CS会議	20日（水）	観劇教室
24日（木）	就学時健診		

周東中職場体験

今年も周東中から2名の卒業生が職場体験にきてくれました。二人とも「小学校の先生」という仕事に興味があるそうで、自分たちの小学校時代を思い出しながら、2日間全力で過ごしていました。29名の児童は、ちょっぴり興奮気味の2日間でした。



6年修学旅行

6年生は周東地区の小学校6校連合で、1泊2日の修学旅行に行ってきました。1日目は萩市内を散策し、2日目は福岡の「いのちのたび博物館」まで足を伸ばしました。思い出をたくさん作って、全員元気にもどってきました。



学校だよりのご意見・ご感想は、いつでもご連絡ください。（米川小：84-0607）